

第4回 環太平洋ソーラー燃料システム 研究センター学術講演会


この度、ミシガン州立大学(米国)の James Klausner 教授が、新潟大学・環太平洋ソーラー燃料システム研究センターとの共同研究のため新潟大学にいらっしゃいます。James Klausner 教授の専門は熱工学で、現在、ミシガン州立大学の機械工学科の学科長であり、アメリカ機械学会熱輸送部門の部門長も務められていらっしゃいます。

James Klausner 教授は、最近、太陽集熱を利用して水や二酸化炭素を熱分解して水素、一酸化炭素を製造する新規の触媒、また金属酸化物の酸化還元反応を使った太陽集熱蓄熱プロセスの開発に目覚ましい成果を上げられています。

折角の機会ですので、次世代ソーラー水素エネルギーシステム人材育成プログラムの学生の皆さんのために下記のセミナーをお願い致しました。プログラム学生、指導教員の皆様のご参加をお待ちしております。

環太平洋ソーラー燃料システム研究センター 児玉 竜也

- * 日時：2019年6月25日(火曜日) 10:15 - 11:45
- * 場所：環境エネルギー棟2F打ち合わせスペース202号室
- * 主催：研究推進機構附置 環太平洋ソーラー燃料システム 研究センター
- * 共催：自然科学研究科 次世代ソーラー水素エネルギー システム人材育成プログラム



講演者：Prof. James Klausner
(MSU Foundation Professor &
Chair of Mechanical Engineering Department)

演題：High Temperature Solar Thermochemical
Processes for Renewable Energy Applications

- ・学外の皆様もご参加いただけますので奮ってご参加ください(事前申込不要)。
- ・担当 自然科学系(工学部) 教授 児玉竜也 TEL:025-262-7335・7568

Eメールアドレス:tkodama@eng.niigata-u.ac.jp